

対象地域	フランス リヨン (及びローヌアルプ州)	在リヨン出張駐在官事務所 リヨン日本人会治安情報収集チーム	
		作成日	対象期間
調査方法 新聞	Le Progrès 紙	2011年2月28日	2011年2月
集計情報の流布	未	在留邦人対象に各団体及び在リヨン出張駐在官事務所ルート	
調査項目:	① 邦人対象の治安情報 ② テロなどの一般治安情報 ③ 今月の出来事 ④ その他の情報		

報告要旨

1、邦人対象の治安情報

- A、 一般的傾向
- B、 地区別・犯罪集計結果：補足文書1
- C、 多発の手口と場所の特定、防止策：補足文書2

A、一般的傾向

今月は特に商店を狙った強盗や個人を狙った脅し・窃盗事件と空き巣・盗難事件が多く見られました。相変わらずスーパーやタバコ屋などの小規模商店を狙った犯行が目立ちますが、これまで強盗犯のターゲットが主に商店だったのが、個人宅に押し入る犯行もいくつか報告され始めています。そのほかに、4件のカージャック、また個人に対する脅し・窃盗では早朝や深夜に携帯電話等を奪われるケースが報告されています。

[補足文書1]

B、地区別 治安情報集計結果

地区別に見ると、リヨン東地区の Villeurbanne、Saint-Priest、Vénissieux に犯罪が集中している他、リヨン3区、リヨン7区で多く見られました。

2011年2月集計結果

	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	リヨン東	リヨン西	リヨン南	リヨン北	アン県	イゼール県	ロワール県	合計
殺人事件・凶悪事件																	0
すり																	0
空き巣・盗難			1		1		4		1	6	1		2	1	4		21
置き引き		1															1
引ったくり	1		1														2
万引き																	0
強盗・暴力窃盗		2	4	1		3	2	1	1	7	1	3	3		1	1	30
窃盗(車・自転車)				1									1				2
カー/ホームジャック							1			2					1		4
車内盗難										2							2
猥褻行為・強姦																	0
いたずら電話・迷惑																	0
脅し・暴力行為		1	1		1	1		1	2	1					1		9
詐欺(カードなど)			1														1
拉致、誘拐																	0
破損・放火					1				1								2
ストーカー																	0
麻薬取引・所持			3							4				1			8
飲酒/無免許運転				1			3			1			1				6
夫婦間暴力									1								1
軽犯罪																	0
合計	1	4	11	3	3	4	9	2	6	22	2	3	7	2	7	1	89

備考欄：
 リヨン東→Meyzieu, Saint-Priest, Bron, Vénissieux, Villeurbanne, Saint-Fons
 リヨン西→Craponne, Chaponost, Francheville, Tassin, Brindas, Brignais, Ecully, Sainte-Foy-Les-Lyon
 リヨン南→Oullins, Pierre-Bénite, Saint-Genis-Laval, Givors, Vernaison
 リヨン北→Rillieux, Vaulx-en-Velin, Décines, Caluire, Genas

* 数字はプログレ紙に掲載された軽犯罪の記事の数で、統計的な意味はない。

[補足文書 2]

C, 多発の手口と場所の特定・防止策（新聞による報道記事から）

小規模商店を狙った強盗をはじめ、個人宅への押し入り強盗が目立ちました。また、ATMで現金を引き出しているところを狙われるケースも多くなっています。現金を引き出す際など、周辺に怪しい人物がいないかどうか十分な警戒が必要です。できれば外にあるATMではなく銀行店舗内のATMを利用するようにしましょう。

① 強盗

- 1月30日夜7時45分頃、Vaulx-en-Velinのパン屋にナイフを持った覆面の2人組が押し入り、売上金の一部を脅し取って逃げた。（プログレ紙2月1日）
- 2月5日午後3時半頃、リヨン9区のタバコ屋に顔を隠した1人の男が押し入り、ナイフで経営者を脅して店を閉めさせた後、ガムテープで縛ると、タバコカートリッジと売上金を盗んでそのまま逃げた。（プログレ紙2月7日）
- 2月7日午前8時半頃、Saint-Romain au Mont d'Orに住む62歳の男性の自宅に武装した3人組が押し入り、男性を縛り付けると金庫の鍵を要求。男性が金庫はないと言うと3人は男性を殴ったり脅したりした。その後3人は自ら金庫を探したが見つからず、結局携帯電話や猟銃、そして自家用車の4輪駆動車を奪って逃げた。（プログレ紙2月8日）
- 2月4日午後9時頃、Saint-Symphorien-d'Ozonのガソリンスタンドに覆面の2人組が押し入り、売上金およそ700ユーロを奪って盗難車で逃げた。（プログレ紙2月8日）
- 2月5日午後、Saint-Pierre-de-Chandieuにあるスーパー「Casino」に2人組の強盗が押し入り、売上金（180ユーロ）を奪って逃げた。（プログレ紙2月8日）
- 2月10日午後8時前頃、Caluireの小型スーパーCasinoにピストルと刃物を持った2人組が押し入り、売上金を奪うとスクーターで逃走した。（プログレ紙2月11日）
- 2月13日午前9時前頃、リヨン6区の小型スーパーに3人組が押し入り、現金3000ユーロを奪ってスクーターで逃走した。（プログレ紙2月14日）
- 2月12日午後7時半頃、Saint-PriestにあるIT関連の店に覆面の2人組が押し入り、ピストルで3人の店員を脅して部屋に閉じ込めると、現金3400ユーロあまりを奪ってオートバイで逃げた。（プログレ紙2月14日）
- 2月16日夜、リヨン3区で、商店経営者の50歳の女性が地下駐車場に車を止めていたところへ覆面の男が襲いかかり、売上金と金庫の鍵、車の鍵が入ったかばんを奪われた。事前に被害者の習慣を調べた上での犯行と見られる。（プログレ紙2月18日）
- 2月20日朝、Villeurbanneで、80歳代の老夫婦が乱暴な強盗の被害に遭った。犯人は2人組の若者で、まず外にいた夫を殴り、家に無理やり連れ戻すと、現金を目当てに部屋中を探し、見つかったわずか数十ユーロを持って逃げた。同夫婦は昨年12月にも強盗の被害に遭っている。（プログレ紙2月22日）
- 2月23日夜7時前頃、Vénissieuxのスーパーマーケットに武器を持った覆面の男が押し入り、多数の客がいる中で店員を脅して売上金を奪ったが、その後間もなく逮捕された。（プログレ紙2月24日）
- 2月26日午後3時頃、Vénissieuxのパン屋に緑色の服とフードを着た2人組が押し入り、レジの現金を盗んでいるところへ、店の奥にいた経営者が戻ってきた。そこで犯人の1人がピストルで経営者を脅し、その後二輪車に乗って逃げた。（プログレ紙2月28日）
- 2月26日午後8時過ぎ、リヨン7区にあるATMで現金を引き出そうとしていた女性がナイフを持った男に脅され、金を要求された。女性は銀行カードと現金20ユーロをその場に残して逃げた。（プログレ紙2月28日）

② 空き巣、盗難

- 1月30日夜9時頃、Saint-Priestにある大型家電製品店に覆面の6人組が侵入し、パソコンやビデオ／カメラ機器を盗んで逃げた。被害額は6万8000ユーロにのぼる。（プログレ紙2月1日）
- 1月30日深夜、Bourg-en-Bresse（Ain県）の宝石店に空き巣が押し入り、5000ユーロ相当の宝石類が盗まれた。同店はクリスマス前にも空き巣の被害に遭っている。（プログレ紙2月1日）
- 1月30日にち午後5時半前頃、Décinesで、3人組の若者が220kgの銅製品その他を盗んだ

現行犯で逮捕された。(プログレ紙 2 月 1 日)

- またしても老人が偽の警察官の手口を使った窃盗の被害に。2 月 7 日午前 9 時半過ぎ、Villeurbanne に住むお年寄りの自宅に、友達に伝言を残したいと偽って女性が侵入。その後偽の警察官が侵入し、現金 80 ユーロと指輪を盗んだ。(プログレ紙 2 月 9 日)
- Rillieux-la-Pape で、ATM から現金を引き出したばかりのお年寄り女性が、10 ユーロ紙幣を忘れていて男に呼びかけられ、ATM に戻ったところで銀行のカードを奪われた。(プログレ紙 2 月 9 日)
- リヨンに住む 39 歳の男が、2 月 10 日午前 9 時半頃に Vaulx-en-Velin でトラックを盗んだ疑いで逮捕された。運転手を引きずり落としてトラックを奪った疑い。中にはパソコン機器が積まれていた。(プログレ紙 2 月 12 日)
- 2 月 12 日深夜、リヨン 1 区で、若い男が電話をしていた少女の携帯電話をひったくられた。
- Vénissieux にある SNCF (フランス国鉄) の敷地内に空き巣が入り、2 トンあまりの銅製ケーブルが盗まれた。複数人の犯行と見られる。(プログレ紙 2 月 16 日)
- 2 月 13 日午後 1 時 40 分頃、Bron で、ホームレスが車内盗難の現行犯で逮捕された。犯人は駐車してあった 1 台の車の窓ガラスを割ってカーナビを盗んだばかりだった。(プログレ紙 2 月 16 日)
- 2 月 20 日午前 3 時半過ぎ、リヨン 4 区で、18 歳の 2 人組が車窃盗未遂で逮捕された。(プログレ紙 2 月 12 日)
- 2 月 21 日午前 11 時頃、Saint-Priest で、28 歳の女性が、自宅に空き巣が入ったのに気が付いた。犯人の 3 人組は現金およそ 9000 ユーロを盗んだばかりだった。犯人らは女性が近づいてくると家の中で見つけたピストルで脅して逃げた。(プログレ紙 2 月 23 日)

③ 暴力・窃盗事件

- 2 月 4 日夜、Tassin-la-Demi-Lune で、80 歳の老人が車庫に車を入れて自宅に戻ろうとしていたところ、泥棒に押し倒され、現金 35 ユーロと身分証明書を奪われた。(プログレ紙 2 月 8 日)
- 2 月 9 日午後 4 時前頃、リヨン 3 区で、駐車した車から降りようとしていた 62 歳の女性が 3 人組に催涙ガスをかけられ、ハンドバッグを盗まれた。(プログレ紙 2 月 10 日)
- 2 月 9 日夜 10 時半頃、リヨン 4 区で、スクーターでピザを配達していた男性が 2 人組の男に止められ、ピストルで脅されてスクーターと売上金を盗まれた。(プログレ紙 2 月 10 日)
- 2 月 10 日午後 7 時半頃、電車に乗ろうとパール＝デュエー駅に向かっていた男性が 1 人の男に押され、かばんをひったくられた。犯人はオレンジ色のフードをかぶっており、間もなく逮捕された。逮捕時、2.2 グラムの薬物を所持していた。(プログレ紙 2 月 12 日)
- 2 月 10 日午後 7 時頃、リヨン 2 区のベルクール広場で、バスを待っていた 15 歳の少女が数人グループに襲われ、殴られるなどして、携帯電話を奪われた。(プログレ紙 2 月 12 日)
- 2 月 12 日深夜、リヨン 1 区で、若い男が電話をしていた少女の携帯電話をひったくられた。少女は即座に警察に届け出て、間もなく犯行の容疑者 1 人と共犯者 2 人 (盗まれた携帯電話を所持していた)、さらに指名手配中の 4 人目が捕まった。(プログレ紙 2 月 14 日)
- 2 月 21 日夜 10 時頃、リヨン 8 区で、ピザ配達人がピザを届けに行ったところを 2 人組の若者に襲われ、配達のパizzaとわずかの売上金とスクーターを奪われた。(プログレ紙 2 月 23 日)

④ カージャッキング・ホームジャッキング

- リヨン 7 区で、薬局に買い物に行っている妻を車の中で待っていた男性がカージャックの被害に遭い、2 人組に車を盗まれた。(プログレ紙 2 月 1 日)
- 2 月 10 日午前 1 時半頃、Vaulx-Milieu (Isère 県) の住民の自宅に覆面の男が押し入り、被害者の顔を殴ると玄関を探って 4 輪駆動車の鍵を奪った。4 輪駆動車に乗って逃げようとしているところへ近所の住民から通報を受けた憲兵隊が駆けつけ、犯人らを車で追いかけたが、結局捕まらなかった。(プログレ紙 2 月 11 日)
- 2 月 13 日深夜、Villeurbanne で、車庫に車を駐車しようとしていた女性がカージャックの

被害に遭った。犯人はピストルで女性を脅して車の鍵と地下駐車場ゲートのリモコンを奪い、被害者の車に乗って逃げた。(プログレ紙 2月 15日)

- 2月 16日早朝、48歳の男性が Villeurbanne でカージャックの被害に遭い、覆面の 2人組にピストルで脅されて車(メルセデス Cクラス)を奪われた。(プログレ紙 2月 17日)

2.テロなどに関する一般治安情報

特になし。

3.在留邦人の被害事例

ローヌ＝アルプ州における被害報告は特になし。(在リヨン出張駐在官事務所ソース)

4.今月の出来事

2月 4日深夜、リヨン 6区にあるテット・ドール公園で、4匹のサルが盗まれた。2匹はエンペラータマリン、2匹はロエストモンキーで、どちらも珍種。ペットとして飼うことはできない。同公園動物園の園長は目撃者を探している。(プログレ紙 2月 6日)

リヨン 6区のテット・ドール公園で飼育されている 2頭のゾウが結核菌を保菌していることが確定した。この 2頭の所有者はサーカス団 Pinder で、この 2頭については同団に引き取ってもらう、あるいは安楽死させることになる。いずれにしても、3頭目のゾウが死んだら、リヨンには動物園飼育のゾウはいなくなる。(プログレ紙 2月 14日)

2月 13日夕方 5時半頃、地下鉄 Charpenne 駅付近で 27歳の男性が車内でカッターで首を切られて重症を負った。目撃者によると、犯人が連れていた動物(イタチ)に縄が付いておらず、他の乗客の迷惑になっていたため男性が一言注意したのが原因とみられる。(プログレ紙 2月 14日)

5.その他の情報

昨年 11月から、リヨンで、ルーマニア人の未成年者のグループによる盗難の犯行が相次いでいる。ターゲットは高金額を引き出せる銀行カードの所有者で、犯行の場所はリヨ市内 2区および 6区の BNP 銀行の ATM。2月 15日昼頃にも、11歳のルーマニア人の子どもがリヨン 2区にある BNP の ATM の前で現行犯で逮捕された。子どもは、通りをぶらつきながらターゲットの女性を見つけ、女性が現金を引き出すために暗証番号を入力した直後に近寄ってきてすきを狙って 2000ユーロの金額を入力した。彼らは住所不定、保護者不明で、警察に捕まっても何も言わないように訓練されており、未成年者であるため警察側もその後釈放せざるを得ない。(プログレ紙 2月 17日)

ブルガリア人のカード偽装犯罪グループが摘発された。リヨン・プレスキル地区にある ATM での偽装カードを使った犯罪が発端となり、見張りや尾行を含めた刑事部財務捜査班による捜査の結果、犯罪ルートが摘発された。また、リヨンの Fnac では、8枚の偽装カードを所持し、5000ユーロ相当の買い物をしようとしていたマレーシア人が逮捕された。(プログレ紙 2月 24日)